

体育発表会終わる。ご来場ありがとうございました。

先週の金曜日の午後、ほんのちょっとぴり小雨が降る場面もありましたが、晴天の下、無事に体育発表会を終えることができました。当日は、120名を超えるたくさんの保護者にもご来場頂きました。平日にも関わらず子どもたちの競技する姿を見に来て頂き、ありがとうございました。練習期間中とは違い、観客がいることで、ある種の緊張感も漂い子どもたちの競技・演技する姿にも一層力が入ったように感じました。

子どもたちは、短い練習時間の中、一生懸命に頑張ってくれたと思います。特に練習時間の多くを割いた「男女混合ダンス」と「クラス対抗大縄跳び」は見応えがありました。ダンスリーダーとして頑張ってくれた人たちの強い思いが、団員の生徒たちにも伝わった結果だったように感じました。また、講評でも述べましたが、青組団のダンスが素晴らしかったことは、言うまでもなく、赤組団のダンスは、数日前の予行会以降、相当頑張りよくここまで仕上げてくれたと感心する素晴らしいものでした。体育発表会後の集会で、ダンスリーダーや団長の多くが、「ここまでついてきてくれてありがとうございました。」と言った言葉には、彼らの苦労が本当に表れていたように思います。

文化発表会、体育発表会と9月には大きな行事が続いて行われました。そして、ともに縮小版の行事だったとは言え、これらの行事を経験することで、クラスをはじめとする集団や一人ひとりの個人の生徒がともに大きく成長してくれていると強く感じます。中学校にとって、生徒に行事を経験してもらうことの意義はとても大きいものです。まわりの学校の中には、コロナ禍の今年はこれらの行事を行わない学校や保護者の参観をさせない学校もありました。本校は、職員で話



を重ね、これらの意義を十分に考えた上で、行事を行いました。これからも子どもたちのことを優先して考えた上での行事の実施を考えて行きますので、ご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

「クラス対抗大縄跳び」の優勝は、3の1

クラスの威信をかけたクラス対抗大縄跳びは、予行の時から最高記録を出し続けていた3の1が体力と団結力を発揮し、見事優勝しました。おめでとうございます。



本当によく頑張ってくれたダンスリーダーの面々。お疲れ様でした。

